消化器内科

診療内容・専門分野

当科では、「あらゆる消化器疾患に、いつでも対応する」ことを掲げ、診療しています。常勤医は10名で、それぞれが分担し、外来や検査・治療を行っています。外来業務、内視鏡検査、消化管造影検査は、月曜日から金曜日まで毎日行い、専門性の高い検査や治療は、「消化管」、「肝」、「胆膵」のグループ毎に曜日を決めて行っています。

1） 外来：消化器内科の新患は月曜日ですが、平日は毎日、紹介枠を設け、スムーズな病診連携ができるように努めています。急患には、毎日対応しています。
2） 一般検査：上部消化管内視鏡検査・大腸内視鏡検査・消化管造影検査は消化器内科医が、腹部超音波検査は検査技師が、毎日行っています。
3） 特殊検査・治療：高度で専門的な医療に対応するため、「消化管」「肝」、「胆膵」の3グループを設け、最新且つ最善の医療を提供するように努力しています。

ご紹介いただくにあたって

上部消化管内視鏡検査、腹部超音波検査は、院外からの直接予約が可能です。その際には、結果説明のため消化器内科の外来も同時にご予約していただけると助かります。2016年度より内視鏡検査に際しての抗血栓薬の運用ルールも策定いたしましたのでご確認ください。

また、精査が目的の検査の場合、鎮静処置を要するなど特殊な状況の方は、お手数ですが先に外来受診としてご紹介いただきますようお願いいたします。今後も信頼と安心の医療を提供できますように努めてまいりますので、宜しくお願いいたします。